

## ペグエ [1]

章

## 8 卷末資料

工具

番号

頭

立場・操作に必要な工具

立場・操作に必要な工具

000224801

1

8-1 新設特殊工具 ..... 294

立場・操作に必要な工具

立場・操作に必要な工具

000205681

2

〔1〕 エンジン ..... 294

立場・操作に必要な工具

立場・操作に必要な工具

000205681

2

〔2〕 トランスミッション ..... 294

立場・操作に必要な工具

立場・操作に必要な工具

000205681

2

〔3〕 ボディ ..... 294

立場・操作に必要な工具

立場・操作に必要な工具

000205681

2

8-2 点検整備方式 ..... 295

立場・操作に必要な工具

立場・操作に必要な工具

000205681

2

8-3 サービスデータ ..... 305

立場・操作に必要な工具

立場・操作に必要な工具

000205681

2

8-4 給油脂図 ..... 307

立場・操作に必要な工具

立場・操作に必要な工具

000205681

2

## ペグヤニスベモ [2]

限界不器用な操作による工具	立場・操作による工具	000065220	1
立場・操作で手にかかる工具	立場・操作	000205681	2
人間が一定の工具を操作する	モードストレーニング	000205681	2
立場・操作による工具	立場・操作	000205681	2
立場・操作による工具	立場・操作	000205681	2
立場・操作による工具	立場・操作	000205681	2
立場・操作による工具	立場・操作	000205681	2

## 一元化 [3]

立場・操作による工具	モード	000065220	1
立場・操作による工具	モード	000065220	2
人間が一定の工具を操作する	モード	000065220	2
立場・操作による工具	モード	000065220	2
立場・操作による工具	モード	000065220	2
立場・操作による工具	モード	000065220	2
立場・操作による工具	モード	000065220	2

8

## 〔1〕 エンジン

No.	工具番号	工具名称	用途
1	498455600	アタッチメント(エンジンスタンド)	エンジン分解・組立
2	499205880	レンチ(クランクシャフトプーリ)	クランクプーリ脱着
3	499525500	ボルト	クランクプーリ脱着
4	499605400	ハンガ(エンジン)	エンジン、トランスミッション脱着
5	498348300	カートリッジ(セレクトモニタ)	EMPiのトラブルシューティング

## 〔2〕 トランスミッション

1	922650000	ハンガ(トランスミッション)	トランスミッション吊下げ用
2	499785500	レンチCP	フリーアクスル付フロントデフ分解・組立て
3	498175700	オイルシール インストラ	デフサイドオイルシール圧入
4	498455500	アタッチメント (トランスミッション スタンド)	トランスミッション分解・組立て
5	499575900	ゲージ	プーリアライメント調整
6	499305700	シーリングガイドII	オイルポンプ組立

## 〔3〕 ボデー

1	922590000	ハブ プーラ	フロントハブ取外し
2	922600000	ハブ インストラ	フロントハブ取付け、オイルシール(アウタ)圧入
3	922610000	ベアリング プーラ	ベアリング取外し、圧入
4	922620000	ハウジング スタンド	ベアリング取外し、圧入、オイルシール(インナ)圧入
5	922630000	ハブ スタンド スペーサ	フロントハブ圧入
6	922640000	キャンバ ゲージ アダプタ	キャンバ測定

- 1) 運行前点検項目の判定基準は自動車使用者に周知徹底を図る。
- 2) 「●」印は法規で義務付けられた点検時期を示し、「○」印は富士重工業(株)で推奨することを示す。
- 3) 「☆」印は保安部品の定期交換を示す。その交換時期は一般走行する不特定多数の車を対象に定めてある。  
従って著しく走行条件の異なるものは、これに準拠して交換する。
- 4) 「※」印は初期点検のみを示す。(※1は初期1カ月時、※3は初期3カ月又は5000km時点検を示す。)
- 5) 「高速走行」とは80km/h以上の速度で走行する場合をいう。

点 檢 整 備 項 目		点 檢 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考			
		運 行 前	自 家 用	事 業 用 等	単 位	6 か 月 每	12 か 月 每	24 か 月 每	1 か 月 每	3 か 月 每	12 か 月 每		
か ジ	ハンドル	遊び、緩み及びがた		● ●		● ●		● ●		● ●	※3	遊びは直進状態にてホイール外周で 0~25mm	
	操作具合	油漏れ		● ●		● ●		● ●		● ●	※3		
	ギヤ・ボックス	取付の緩み		●		●		●		●			
	軸受部のがた	軸受部のがた							●				
	ナックル	ギヤのバックラッシュ							●			ラック・ ピニオン式	
取	ロッド及びアーム類	緩み、がた及び損傷		● ●		● ●							
	ナックル	ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂及び損傷		● ●		● ●							
	アーム	連結部の摩耗及び取付状態						●					
	ナックル	ナックル・アームの亀裂及びナックルとの取付状態						●					
装 置	ナックル	連結部のがた		●		● ●							
	ホイール	ホイール・アライメント				●		●		●		トーアイン 1 ± 3 mm	
	キャリパー	キャリパー										キャンバ 1° ± 45	
	キャスター	キャスター										キャスター 3° 50 ± 1°	
置	ホイール	左右の回転角度				●		●		●		内 側 36° 25' + 1° 30' - 2° 30'	
	ホイール	ホイール										外 側 33° 10' + 1° 30' - 2° 30'	

点検整備項目		点検整備時期							判定基準			備考
		運行前	自家用 6か月毎	自家用 12か月毎	事業用等 24か月毎	事業用等 1か月毎	事業用等 3か月毎	事業用等 12か月毎				
ブレーキ・ペダル	遊び及び踏み込んだときの床板とのすき間		●	●	●	●	●	●	※1	(1)遊び 1~3mm (2)踏力約30kgで踏込時 床板とのすき間110mm以上		
	踏みしろ及びきき具合	●										
	ブレーキのきき具合		●	●	●	●	●	●		自 車 各輪	制動力 左右和 左右差 総 和	
駐車ブレーキ・レバー	引きしろ		●	●	●	●	●	●	※1	操作力 20kgのとき 引きしろ 7~9ノッチ 全ストローク 17ノッチ		
	ブレーキのきき具合			●	●	●	●	●		制動力 車両重量の20%以上 操作力 50kg以下		
	ラチエット部の摩耗及び損傷							●				
ロケットブール及び類	緩み、がた及び損傷				●		●	●				
	漏れ、損傷及び取付状態		●	●	●	●	●	●	※1			
リザーバンク	液量		●	●	●	●	●	●	※1	液面レベル MAXラインとMINラインの 間にあること		
	ホイール・シリングダ及びディスク・キャリパの液漏れ			●	●							
マシンダ・シリンドラ・ディスク・ホイール・キャリパ	機能、摩耗及び損傷				●			●				
	機能					●						
倍力装置	油密及び気密							●				

# 点検整備方式

点 檢 整 備 項 目		点 檢 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考		
		運 行 前	自 家 用		事 業 用 等			単 位 千 km				
			6か月毎	12か月毎	24か月毎	1か月毎	3か月毎					
制動装置	ブレーキ・ドラム・シュー	ドラムとライニングとのすき間		●	●	●	●	●		自動調整式		
		シューの摺動部分及びライニングの摩耗		●	●		●	●	標準厚さ 4.4mm 使用限度 1.7mm			
		ドラムの摩耗及び損傷			●		●		標準径 180.0mm 使用限度 182.0mm			
装着部	ブレーキ・パッド	バック・プレートの状態					●					
	ブレーキ・ディスク	ディスクとパッドとのすき間		●	●		●	●				
	ブレーキ・ディスク	パッドの摩耗		●	●		●	●	標準厚さ 9.0mm 使用限度 1.5mm			
走行装置	ブレーキ・ディスク	ディスクの摩耗及び損傷			●		●		標準厚さ 18.0mm 使用限度 16.0mm			
	フロント・ホイール	損傷及び変形						●				
	リヤ・ホイール	損傷及び変形						●				
走行装置	ホイール	タイヤの空気圧	●	●	●	●	●	●	(単位: kg/cm <sup>2</sup> )			
			●	●	●	●	●	●	タイヤ仕様			
			●	●	●	●	●	●	前 輪			
			●	●	●	●	●	●	後 輪			
			●	●	●	●	●	●	5.00-12-4PR ULT (前輪)			
走行装置	ホイール	タイヤの亀裂及び損傷	●	●	●	●	●	●	5.00-12-6PR ULT (後輪)	2.2	3.0	
		タイヤの溝の深さ及び異常な摩耗	●	●	●	●	●	●	145R12-6PR LT	2.2	3.0	
		タイヤの金属片、石その他の異物	●	●	●	●	●	●	145SR12	2.2	2.2	
		ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み	●	●	●	●	●	●	155SR12	2.0	2.2	

## 点検整備方式

点 檢 整 備 項 目		点 檢 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考
		運 行 前	自 家 用	事 業 用 等	単 位					
走 行 装 置	ホイール	リム及びホイール・ディスクの損傷		●						
		リム、サイド・リング及びホイール・ディスクの損傷		● ● ●						
		フロント・ホイール・ペアリングのがた		●	● ●				アクスル中心部における軸方向の遊び 0~0.05mm	
		リヤ・ホイール・ペアリングのがた		●		●			アクスル中心部における軸方向の遊び 0~0.3mm	
暖 衡	シャシばね	損傷		●	● ●					
		左右のたわみの不同				●				
	取付部及び連結部	取付部の緩み及び損傷		●						
		取付部(ブラケット部を除く。)の緩み及び損傷			● ●					
		連結部のがた		●		●				
		ブラケットの取付けの緩み及び損傷				●				
装 置	サスペンション・アーム	連結部のがた及びアームの損傷		●		●				
	ショアップクソーバ	油漏れ及び損傷		●	● ●					
		取付部のがた		●	● ●					
動 力 伝達装置	クラッチ	ペダルの遊び及び切れたときの床板とのすき間	● ● ● ● ● ●	※1	遊び 10~25mm 切れたときの床板とすき間 90mm以上		MT車のみ			
		作 用	● ● ● ● ● ●	※1				※1は MT車のみ		
	トランク・ミッション	油漏れ及び損傷	● ● ● ● ● ●	※1	MT車：フィラ・プラグ穴下端から0~5mmの間にあること ECVT車：レベルゲージの上限~下限目印線の間にあること		※1は漏れのみ			
		操作機構のがた		●	●					

# 点検整備方式

点 檢 整 備 項 目		点 檢 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考
		運 行 前	自 家 用	事 業 用 等	単 位					
動 力 伝 達 装 置	連結部の緩み 自在継手部のダスト・ブーツの亀裂及び損傷 スプライン部のがた 自在継手部のがた プロペラ・シャフトの振れ アクスル・シャフトのねじれ及び亀裂	6か月毎 12か月毎 24か月毎 1か月毎 3か月毎 12か月毎	● ● ● ● ●	● ● ●	千 km	※1				
電 気 装 置	油漏れ及び油量		● ● ● ● ●		※1		フィラ・プラグ穴下端から 0 ~ 5 mmの間にあること	※1は漏れ のみ 4WD車のみ		
電 气 装 置	点火プラグの状態		● ● ● ● ● ●				プラグ・ギャップ 1.0 ~ 1.1 mm			
	点火時期		● ● ● ● ● ●		※1 ※3		(単位: BTDC° / rpm) スーパーチャージャー車 10/800 上記以外 6/800			
	断熱器の状態		● ● ● ● ● ●		※1 ※3		ポイントギャップ 0.4 ~ 0.55 mm	接点式のみ		
	ディストリビュータのキャップの状態		● ●	● ●						
	進角装置(遅角機構を含む。)の機能		● ●	● ●				キャブレータ車のみ		
バ ツ テ リ	液 量		● ● ● ● ● ●				液面レベル 上限 ~ 下限目印線の間にある こと			
	液の比重		● ●	● ●			液温20°Cのとき 比重 1.240 ~ 1.280			
	ターミナル部の接続状態		● ●	● ●						
電 气 配 線	接続部の緩み及び損傷			● ● ● ● ●		※1 ※3				
原 動 機	本 体	かかり具合及び異音		● ● ● ● ●						
		低速及び加速の状態		● ● ● ● ●			アイドリング回転数 800 rpm			

## 点検整備方式

点 檢 整 備 項 目		点 檢 整 備 時 期						判 定 基 準	備 考
		運行前	自家用 6か月毎	自家用 12か月毎	事業用等 24か月毎	事業用等 1か月毎	事業用等 3か月毎		
原動機本体	排気の状態		●	●	●	●	●		
	エア・クリーナ・エレメントの状態		●	●	●	●	●		
	シリンドラ・ヘッド及びマニホールド各部の締付状態						●	締付けトルク シリンドラ・ヘッド(冷間) 3.5~4.0kg·m マニホールド 吸気 1.5~1.7kg·m 排気 3.0~5.0kg·m	
	圧縮圧力						●	(単位: kg/cm <sup>2</sup> ·rpm) 圧縮圧力限界 4 CyL 9.8~300 (8.3~300)	( )内は スーパーチャージャ車を 示す
	弁すき間						●	※1 (冷間) 吸 気 0.15mm 排 気 0.20mm	
	潤滑装置	油の汚れ及び量	●	●	●	●	●	●	レベル・ゲージのF~L間にあ ること
	油漏れ		●	●	●	●	●	※1	
	オイルの量	●							
	燃料装置	燃料漏れ		●	●	●	●	●	
	キャブレータのリンク機構の状態			●		●	●		キャブレ タ車のみ
機械装置	スロットル・バルブ及びチョーク・バルブの状態			●		●	●		
	燃料の量	●							
	冷却装置	水量	●	●	●	●	●	リザーバ・タンクのF~L間に あること。	
	水漏れ	●	●	●	●	●	●	※1	
	ラジエータ・キャップの機能			●		●	●		開弁圧 0.8~1.0 kg/cm <sup>2</sup>

# 点検整備方式

点 檢 整 備 項 目		点 檢 整 備 時 期						判 定 基 準	備 考
		運行前	自家用 6か月毎	事業用等 12か月毎	事業用等 24か月毎	事業用等 1か月毎	事業用等 3か月毎		
ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置	ブガローバイ・バーカー・還元装置	配管の損傷				●		●	點検の実績による 定期的な点検
	燃料排出蒸気発生装置	配管等の損傷				●		●	監査のため定期的 に点検
	一発酸化炭素装置等	チャコール・キャニスターの詰まり及び損傷			●		●		定期的な点検
		チェック・バルブの機能			●		●		
	熱害防止装置	触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み及び損傷		●	●		●	●	定期的な点検
		配管の損傷及び取付状態		●	●		●	●	
	灯火装置及び方向指示器	遮熱板の取付けの緩み及び損傷		●	●		●	●	
	警笛装置	作 用		●	●	●	●	●	※3
		点滅具合、汚れ及び損傷	●						
	後及射鏡	写影の状態	●						
反自番車両登録番号及び登録記録	写び鏡	汚れ及び損傷	●						
	計器	作 用		●	●		●	●	
エ・及グ・ゾ・イ・マ・一・フ・ラ	写び鏡	取付けの緩み及び損傷		●	●		●	●	
	マフラー	マフラーの機能			●			●	

## 点検整備方式

点 檢 整 備 項 目	点 檢 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考		
	運 行 前	自 家 用		事 業 用 等			単 位 千 km				
		6か月毎	12か月毎	24か月毎	1か月毎	3か月毎					
車 枠 及 び 車 体	ドア・ロックの機能			●		● ●					
	暖み及び損傷			●		● ●					
座 席	座席ベルトの状態			●		●					
前 お め 日 い ら の て れ 運 き る 常 じ ん 箇 が 所 に が 認	当該箇所に異常がない事を確認	●									
そ の 他	シャシ各部の給油脂状態		● ●	● ●	● ●	●					

# 点検整備方式

## ■ メーカ推奨項目

点 檢 整 備 項 目		点 檢 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考
		運 行 前	自 家 用	事 業 用 等	走 行 の キ 整 備	交 時 搢 期				
6 か 月 每	12 か 月 每	24 か 月 每	1 か 月 每	3 か 月 每	12 か 月 每	千 km	年 每			
リ・ザ・タン・バク	ブレーキ液の交換							2 (1)		( )内は事業用等
動 動	保 安 部	マスター・シリンダ、ホイール・シリンダ及びディスク・キャリパのゴム部品の交換						☆ 2 (1)		( )内は事業用等
装 置	倍 力 装 置	ブレーキ・ホースの交換						☆ 4 (2)		( )内は事業用等
	部	倍力装置ゴム部品の交換						☆ 4 (2)		( )内は事業用等
	品	倍力装置バキューム・ホースの交換						☆ 4 (2)		( )内は事業用等
動 力 伝	ト ミ ラ ツ ナ シ ョ ン	トランス・ミッション・オイルの交換					40			
達 装 置	デン フ シ ア ャ レ ル	カーボン・ブラシの摩耗		○		○			摩耗限界マークまで	ECVT車のみ
		ギヤ・オイルの交換					40			4WD車のフロント・デファレンシャルのみ

# 点検整備方式

日産自動車

点 檢 整 備 項 目		点 檢 整 備 時 期								判 定 基 準	備 考
		運行前	自家用 6か月毎	自家用 12か月毎	事業用等 24か月毎	事業用等 1か月毎	事業用等 3か月毎	事業用等 12か月毎	走行の整備 毎千km		
電気装置	点火プラグの交換								10		
充電発電機	ベルトの緩み及び損傷		○	○	○	○	○	○	※1	ベルトの中央部を約10kgの力で押したときのたわみ 11~13mm (5~7mm) [7~9mm]	( )内はエアコン車を示す [ ]内はスーパーチャージャ車を示す
本体	エア・クリーナ・エレメントの交換								20	1	
	タイミング・ベルトの緩み		○	○		○		※1			
	タイミング・ベルトの交換								4		
	スーパーチャージャの油量点検			○		○					スーパーチャージャ車のみ
	スーパーチャージャ・ベルトの緩み及び損傷		○	○	○	○	○			ベルトの中央部を約10kgの力で押したときのたわみ 6~8mm	スーパーチャージャ車のみ
潤滑装置	オイル・フィルタの交換								10		
	エンジン・オイルの交換								10 (5) [5]	0.5	( )内はSC級オイル使用の場合を示す [ ]内はスーパーチャージャ車を示す
燃料装置	フューエル・フィルタの交換								20	1	
冷却装置	冷却液の交換								40	2	
保安部品	フューエル・ホースの交換								☆ 4 (2)		( )内は事業用等

<エンジン>			キャブレータ (NA)	SC	
	キャブレータ (NA)	SC	オルタネータ	出 力 12V-45A	
				調整電圧 14.5V	
エンジン型式	ENO 7 C	ENO 7 Y	スタータ	出 力 (kW)	
				日本製: 0.65 三菱製: 0.65, 0.75	
排気量 cc	658		サーモスタット	開き初め温度°C 78	
	56.0×66.8			開き終り温度°C 93	
最高出力PS/rpm (ネット)	40/6500	55/6200	エンジンオイル油量 ℥		
			3.0(MT) 3.1(ECVT)		
最大トルクkg·m/rpm(ネット)	5.5/3500	7.1/3800	Vリブドベルト のゆるみ mm/10kg	ACG 9~10/10 (9~11/10)	
				ACG+A/C 5~6/10 (5~7/10)	
圧縮比	9.8	8.3		SC —	
				5~7/10 (6~8/10)	
圧縮圧力kg/cm <sup>2</sup> /rpm	11.3/300	9.8/300	アイドルCO濃度 1.5%以下		
			アイドルHC濃度 1000ppm以下		
シリンダヘッド歪み限度 mm	0.05		<トランスミッション>		
			2 WD		
シリンダヘッド研摩限度 mm	0.10		ギヤオイル量 (トランスミッション)	4 WD	
シリンダブロック歪み限度 mm	0.05		ギヤオイル量 (フロントデフ)	セレクティブ: 2.0 デフロック付: 2.1 フルタイム : 2.2	
シリンダブロック研摩限度 mm	0.15		0.8 ℥ (フリーアクスル付: 0.9 ℥)		
			2 WD : 2.7~3.0 ℥ 4 WD : 3.9~4.2 ℥		
スパークプラグ	NGK : ZFR 6 G, ZFR 5 G ND : K20DTR-SII, K16DTR-SII		<ボデー>		
			2 WD		
スパークプラグキャップmm	1.0~1.1		4 WD		
			40 ℥		
イグニッション コイル	1 次コイル抵抗	1.2Ω	0.9Ω	フューエルタンク容量	
	2 次コイル抵抗	26KΩ	10KΩ		
	コンデンサ	0.25μF	0.47μF	フューエル ポンプ	
	外付抵抗	1.7Ω	—		
点火時期BTDC° /rpm	6° /800		NA	15	
			SC	—	
バルブ クリアランス	インテーク	0.15(冷間)		95	
	エキゾースト	0.20(冷間)		0.9±0.15	
ヘッドボルト 締付トルク(冷間)	3.0kg-mで締付後一旦ゆるめ 2.0kg-mにて締付後、更に90° 締付ける。 [参考]この時締付トルクは3.5~4.0kg-mの範囲になる。		正圧側	-0.05以下	
			負圧側		
マニホールド 締付トルク (冷間)	インテーク	1.6±0.1kg-m		1~3 mm	
	エキゾースト	3.5±0.5kg-m(本文参照)		110mm以上	
	クラッチ ペダル	遊び		10~25mm	
		床下とのすき間		110mm以上	

		2WD	4WD
フロント ホイール アラメント	トーン	IN I ± 3	
	キャンバ	1° ± 45'	
	キャスター	3° 50' ± 1°	
リヤ ホイール アラメント	トーン	IN I ± 3	
	キャンバ	0° 50' ± 45'	
アクスルナット締付トルク		18kg-m	
キャッスルナット締付トルク		20kg-mで締付後、30°以内の増締めを行う	
ホイールサイズ		12×4.00B	
ホイールナット締付トルク		8~10.0kg-m	
ハンドルの遊び		0~25mm	
舵角	内側	36° 25' + 1° 30' - 2° 30'	
	外側	33° 10' + 1° 30' - 2° 30'	
フロントディスク の厚さ mm	標準	18mm	
	限度	15.5mm	
フロントブレーキ パッドの厚さ	標準	9 mm	
	限度	1.5mm	
ライニング厚さ	標準	4.4mm	
	限度	1.7mm	
ドラム内径		180mm	
ブレーキレバー	操作力	20kg	
	引き代	7~9ノッチ	
バッテリ型式( )は 5時間率容量を示す	一般	26B17L (12V-21Ah)	38B20L (12V-28Ah)
	寒冷地	38B20R (12V-28Ah)	

No.	給油個所名		油 脂 名	備 考
1	ラジエータ	冷却水	スバル純正クーラント	
2	エンジン	エンジンオイル	スバルモータオイル ◎HG(SE級) ◎4WD(SF級) ◎スーパー(SE級) ・レッド(SD級) ・ゴールド(SD級)	◎印：推奨オイルを示す
3	スーパーチャージャ		スーパーチャージャオイル	通常はオイル量点検
4	トランスミッション	MT	トランスミッショノイル	スバルギヤオイル エクストラ-75/80
		ECVT	トランスミッションフルード	スバルECVTフルード
5	フロントデファレンシャル		フロントデファレンシャルオイル	スバルギヤオイル ◎4WD 75W-80 (GL-5) ◎MP-S 75W-80 (GL-5) ・MP-80 (GL-4)
6	ブレーキ		ブレーキフルード	スバル純正ブレーキフルードS
7	トランスミッション メインシャフトスライド部		グリース	FX2200クラッチグリース
8	アクスルシャフト ベアリング&オイルシール		グリース	シェル6459N
9	BJ DOJ		グリース	モリレックスNo.2またはサンライトTB 2-A
	TJ			SSG-6003
10	ブレーキ	ホイールシリンド	グリース	ニグループRX-2
		パッド	グリース	PBCグリース
11	ドラムブレーキ シューとバックプレートの接触面		グリース	ブレーキグリース (ダフコーニング：モリコート7439)
12	ステアリングギヤボックス		グリース	バリアントグリースM2
13	ギヤチェンジレバー摺動部		グリース	出光ダフニコロニクスNO.2
14	その他 ペダル摺動部、リヤゲートヒンジ、ドアヒンジ、ドアチェック、エンジンフードロック部、フューエルフィラリッド		グリース	サンライト2号 オートレックスA コパコート

# 給油脂図

A-B

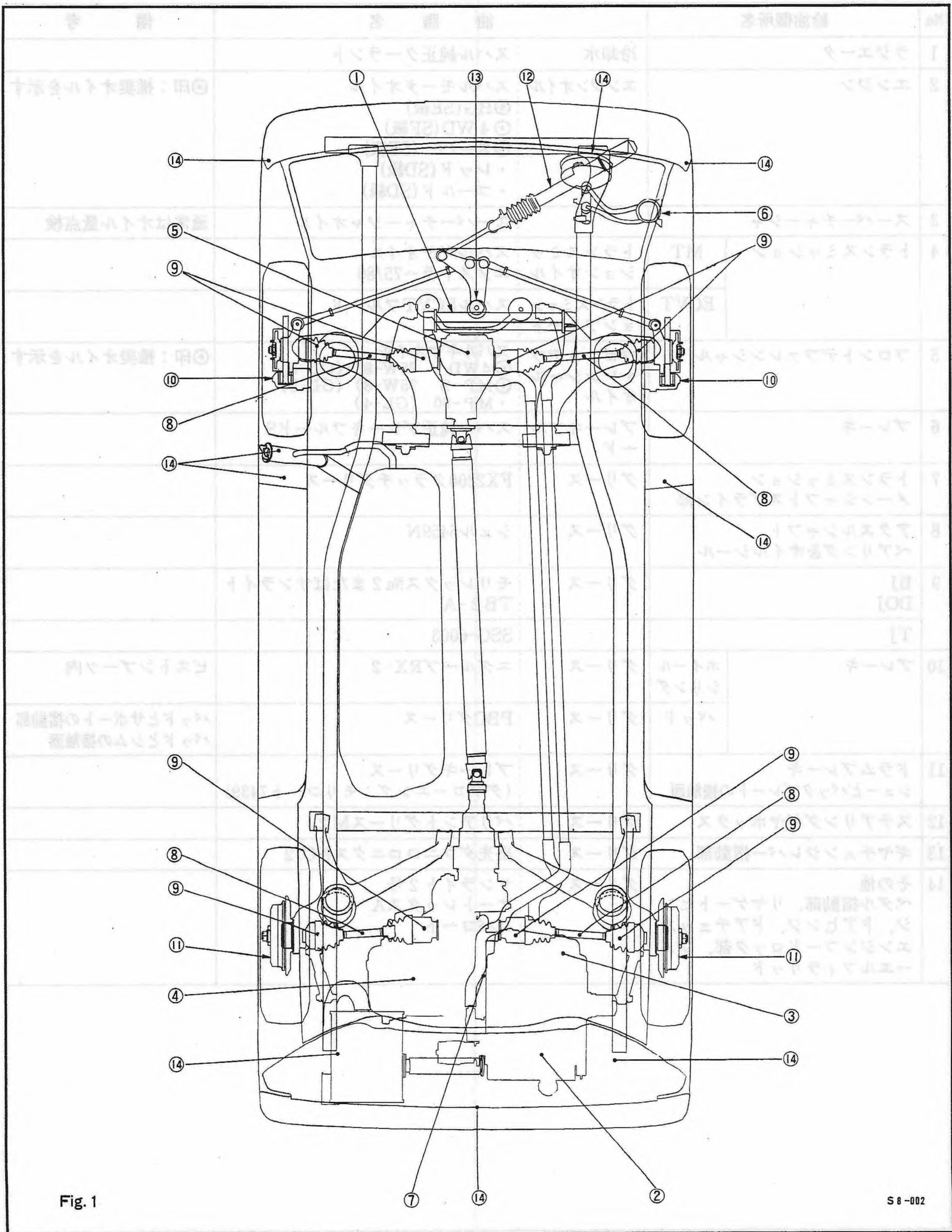


Fig. 1

S 8-002

◎ 150 - 312

---

1990年2月 発行 1版  
1999年10月 発行 2版

禁複製・転載

——実費3,300円——

(消費税は含まれておりません)

編集・発行

**富士重工業株式会社**

東京都新宿区西新宿一丁目7番2号

---

問い合わせ先：国内営業本部国内サービス部  
サービス教育課



富士重工業株式会社

G7272A